

かみつが

No.
296

Monthly Public Magazine

2023
12

December

かみつが || <http://jakamituga.jp/>
e-mail kamituga@ja-kamituga.or.jp



令和5年度

特集  おまたせいたしました!
4年ぶりの開催

J A ま つ り



SMILE MONKEYS
豊かな明日へ 地域と共に



「自己改革」や「SDGs」に関する記事はアイコンをつけて紹介しています。

日光産コシヒカリ『しゃりまんてん』 パッケージをリニューアル

= 日光市 × JAかみつが =



新たなパッケージをもつ粉川市長(左)とJA青木組合長

日光市では11月9日、粉川昭一市長が新たに企画提案した「日光ブランド米拡大プロジェクト」で、JAかみつがが販売する既存の日光産コシヒカリ「しゃりまんてん」パッケージ(販売袋)のリニューアルを発表しました。市が「日光産米ブランド力強化支援事業」としてJAと協働することで、認知度と市場価値の向上を目指します。

新パッケージのコンセプトは「御神水で磨かれたお米しゃりまんてん」。

世界遺産を持つ日光の美しい自然と、日光連山からの清流の恵み(御神水)で育まれたお米であることを「太陽」「鳥居」「山」のアイコンでシンボリックに表現したデザインとなっています。

「しゃりまんてん」は日光市内で生産されたコシヒカリの一等米のなかで、食味が良い厳選したものを精米し、商品化したものです。

価格は2kg入980円(税込)、5kg入2,400円(税込)、10kg入4,500円(税込)で日光市内のJA直売所で販売されています。今年9月に針貝低温倉庫に新設した精米施設を活用し、観光ホテルやネット販売など販路を拡大していきます。

また、今年12月下旬には「しゃりまんてん」を手軽に味わえる2合パッケージが登場。帯にはおみくじがついており、日光の新たなお土産品として期待が寄せられます。

粉川市長は「日光市の基幹産業は農業でその中でも稲作は、農家がプライドを持って生産に励んでいる。そうして作られた日光産の美味しいお米をより多くの人に味わっていただきたい」と期待を込めて話しました。

JA青木孝雄組合長は「日光市とJAが協力して、「しゃりまんてん」を全国に販売し、農家の所得向上、JA、市のPRに繋がるよう願います」と話しました。

※今月のオピニオンコーナーは特別編として掲載しております。



かみつが

No.296
[12月号]
2023.12.1

CONTENTS

表紙

4年ぶりの開催!

令和5年度JAまつり

かみつがおびにおん

特別編

日光産コシヒカリ
「しゃりまんてん」パッケージを
リニューアル

あぐりNOW

出荷本格化!目揃え行い
規格統一で品質向上を目指す!

特集

令和5年度JAまつり

TOPICS

健康百科

ロコモ予防で健康寿命をのばしましょう
上都賀総合病院 健康管理センター 保健師
田井 美穂

営農情報

あぐりツシユ

鹿沼市酒野谷 仁木 武さん 直子さん

フルーツパラダイス

出荷本格化！目揃え行い 規格統一で品質向上を目指す！

あぐり
なう
NOW



いちご部



JAかみつがいちご部は11月10日、JA南部営農経済センターでイチゴ目揃え会を行い、部員、市場関係者、上都賀・下都賀農業振興事務所ら約200人が参加し、本格的な出荷を前に規格統一を図りました。

JA販売担当者が出荷規格、申し合わせ事項を説明し、上都賀農業振興事務所が厳寒期に向けた対策等を説明しました。

現物を使用した目揃えでは、市場担当者が出荷、バック詰めにおける注意点、形質や色合いなどを説明しました。

大岡剛志部長は「猛暑の影響で出荷に遅れは生じているが、ここから巻き返し、初心に戻って出荷規格を確認し、昨年の販売実績を超えていこう」と力強く挨拶しました。

目揃え会後は、鹿沼警察署が訪れ、イチゴ盗難防止に関する注意喚起の講話を行いました。



JAかみつがハウストマト部は11月10日、JA南部営農経済センター選果場で、2024年産トマト目揃え会を開き、部員や市場関係者らが参加しました。市場関係者と共に販売情勢や出荷規格、カラーチャートで色合いを申し合わせました。

目揃えでは、現物を等級、規格ごとに並べ、市場、JA担当者が、形状、出荷上の注意点や収穫時の色合いのポイントを説明しました。

和久井貴史部長は「出荷数量が増えてくるこの時期にしっかりと規格の統一を図り、品質、味の良いトマトを出荷していこう」と呼び掛けました。

同部では週の始め役員と選果員による目合わせ会を開き、出荷規格の統一を行っています。



ハウストマト部

●4年ぶりの開催！令和5年度JAまつり



4年ぶりのJAまつりの様子。日光地区と南部地区の計2日間開催されました。久々のイベントにご来場いただいた皆様の笑顔があふれるお祭りでした。

今月の表紙

Happy Dream (はぴーどリーむ)
鹿沼市磯町 鈴木 悠二郎くん

今月のRECIPE(レシピ)

LETTERS
おたよりひろば・みんなの作品

まちがいがさし

かみつが通信

インフォメーション

裏表紙

16

14

13

12

おまたせいたしました!
4年ぶりの開催

特集



令和5年度

JAまつり

JAかみつがは11月11日、日光宮農経済センターで、
18日、南部宮農経済センターで、4年ぶりとなる「JAまつり」を開催しました。
地区運営委員会、女性会、青年部、関係機関らが様々な模擬店を出店し、
特設ステージでは、パフォーマンスやイベントなどが催され、
約7千人（両日合わせて）の来場者がまつりを楽しみました。

挨拶をする
青水孝雄組長



トマッキー登場で
盛り上がる会場



自民党幹事長
茂木衆議院議員が
やきそば焼きに挑戦!



小さなフラダンサー達



日光産コシヒカリ
「しゃりまんてん」の
無料配布





スタジオディーカラーのダンスパフォーマンス



どちぎ和牛串、いかがですか!

揚げたてのサツマイモスティックだよ!

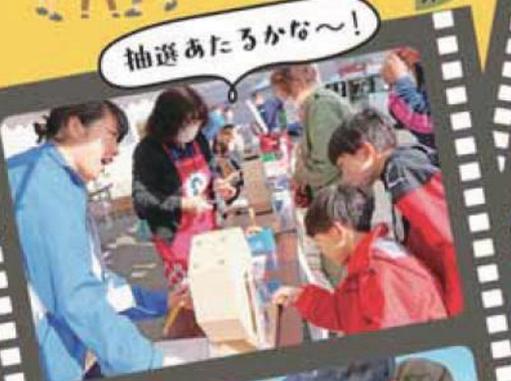


南部青年部のフランクフルト



JAまつり日光地区

優雅に舞うフラダンス



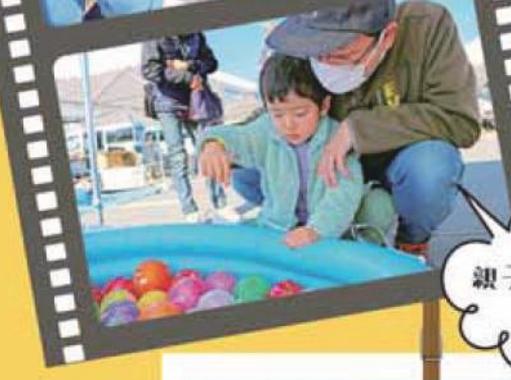
抽選あたるかな〜!



北犬飼地区運営委員会のやきそば



日光中央支店の特製やきそば



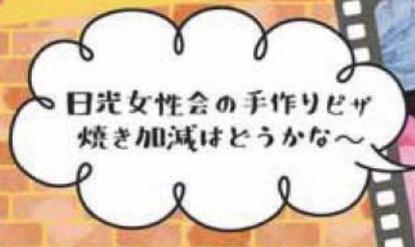
親子で力を合わせて ヨーヨー釣り



華麗なフラッグとマーチングバンド



射的で賞品をもらいます!



日光女性会の手作りピザ 焼き加減はどうか〜



大室小学校の吹奏楽演奏



玉串拝礼を行う青木孝雄組合長(森友ホール)



拝礼所で祈りを捧げる参加者(葬祭センターかみつが)



思い出の人形に感謝を込めてお別れ

JAかみつがの葬祭センターかみつがは10月9日、森友ホールは10月22日、それぞれの会場で「第15回人形供養祭」を開きました。両日で約480世帯の参加者が、それぞれ思い出の詰まった人形に別れを告げました。

「葬祭センターかみつが」では今宮神社の櫻木神職が、「森友ホール」では瀧尾神社の増淵宮司が清祓祭を行い、協力会役員、JA役員らが参加者を代表して、玉串拝礼を行いました。

この供養祭は、JAくらしの活動の一環として地域との交流を図り、地域活性化につなげることを狙いとしており、当日は参加者へ葬祭事業のPR活動を行いました。

会場外では協力会による模擬店が出店され、やきそば、からあげなどを販売。商品券などが当たる福引きも行われ、会場は盛り上がりを見せました。



花の寄せ植えを行う参加者



ポリ袋でパスタを調理する参加者

健康をテーマに寄せ植えも楽しむ

JAかみつが日光女性大学は10月23日、日光営農経済センターで第62回講座「肩こり・腰痛の話」と「季節の寄せ植え教室」を行い、女性会員40名が参加しました。

講座では、(株)サンリード担当者が講師となり肩こり・腰痛になる仕組みなどの講話を行い、「寄せ植え教室」では「ふらわ〜ふぁ〜夢 おおしま」の大嶋晴美さんが講師となり、屋外で花の寄せ植えを楽しく学びました。参加者らは「肩こり、腰痛予防をして、健康に過ごしたい」「季節を感じる花を植えて楽しめた」と話しました。



災害時の非常食を学ぶ

JAかみつががめま女性大学は10月6日、鹿沼市北犬飼コミュニティセンターで第6回講座「災害食レシピ・ライフラインが止まったときの調理方法」を行い、女性会員や一般参加者14名が参加しました。

講座では、JA事務局が講師となり災害時に備え、ポリ袋と卓上ガスコンロを使ってご飯を炊く方法とパスタをゆでる方法を学びました。参加者らは「災害が起きた際、家族のために温かな食事を出せる調理方法を学べた」「防災リュックの中にポリ袋を追加したい」と話しました。



女性大学は JA 事業に参加参画する女性と地域を超えて共に学び合い、いきいきした地域づくりと仲間づくり、様々な講座を通して教養を深めることを目的としています。



初出荷を行う沼尾さん

日光産イチゴ始まる

JAかみつが日光地区促成イチゴ生産出荷協議会は11月2日、日光営農経済センターで、イチゴ（とちあいか）の初出荷を行いました。初出荷を行ったのは「日光ストロベリーパーク」代表の沼尾浩明さんで「丹精込めたイチゴをたくさんの人に食べていただきたい」と話しました。同協議会の会員が出荷するイチゴは5月まで続き、主に東京方面へ出荷を行います。



トマトを選果する選果員

トマト選果場稼働開始

JAかみつがハウストマト部は10月13日、南部営農経済センターで2024年産ハウストマトの選果場を初稼働しました。初選果にあたり、選果員（パート）の品質管理を徹底するため目合わせが行われ、出荷規格、カラーチャート、選別上での注意点などを全農とちぎ担当者とJA担当職員が呼び掛けました。

和久井貴史部長は「県内トップクラスの販売単価高を目指し、同部が培ってきたコミュニケーション力を継続していきたい」と話しました。



分離機を使用する生徒

高校生がサトイモ栽培を学ぶ

栃木県立鹿沼南高等学校の食料生産科生物活用選択の生徒6名は10月20日、地元農産物の魅力を学ぼうとJAかみつが鹿沼里芋部部長の石川一磨さんのほ場でサトイモの収穫体験を行いました。

石川さんがサトイモ栽培や生産状況を説明し、収穫体験では、掘り起こされたサトイモを手作業で分離（親芋と子芋を分ける作業）する方法と分離機を使った方法で収穫を行いました。

石川さんは「農業体験を通じて、少しでも地域農業の活性化に繋がれば嬉しい」と話しました。



始球式を行う廣田孝副会長

秋の紅葉を楽しみ健康促進

JAかみつが年金友の会連絡協議会は10月25日、日光市の長畑サンレイクカントリークラブで「第11回JAかみつが年金友の会連絡協議会ゴルフ大会」を行いました。同大会は年金受給者及び年金受給予約者の健康作りと併せて会員同士の親睦を深める場づくりを目的としています。

秋の紅葉の中、68名の参加者が競技に挑み、結果は以下の通りです。（敬称略）

優勝：毛塚 久
準優勝：佐々木 榮壽





上都賀総合病院
健康管理センター 保健師

田井美穂

ロコモ予防で健康寿命をのばしましょう

1. ロコモタイプシンドロームとは

ロコモタイプシンドローム（運動器症候群、以下ロコモ）とは、骨や関節、筋肉などの「運動器」が衰えた状態のことです。

ロコモになると、転倒や骨折、関節疾患などのリスクが高まり、寝たきりや介護が必要になる恐れがあります。

バランス能力の低下、筋力の低下、骨や関節の病気（骨粗鬆症、変形性膝関節症、脊柱管狭窄症など）があると、ロコモのリスクが高まります。

2. ロコモチェック

以下の項目が1つでも当てはまると、ロコモの可能性があります。

- ①片足で靴下が履けない。
- ②家の中で、つますいたり滑ったりする。
- ③階段を上がるのに手すりが必要である。
- ④家でのやや重い仕事が苦手である。
- ⑤15分くらい続けて歩けない。
- ⑥横断歩道を青信号で渡り切れない。
- ⑦2kg程度の重い物をして、持ち帰るのが困難である。

3. ロコモを予防する生活習慣

ロコモを予防するためには、足腰の筋力を強く保つことが重要です。そのためには、適切な運動習慣と、バランスのとれた食事が大切です。

●運動

今より10分多く体を動かすことが、ロコモの予防につながります。階段を使う、テレビを見ながらストレッチやトレーニングをする、外出する機会を増やす、歩幅を広くして速く歩く、など、できることから実践してみてください。膝や腰などに痛みを感じる場合は、休んだり、病院を受診したりすることをお勧めします。

●食事

骨や筋肉は、材料となる栄養素が必要です。骨を丈夫にするためには、カルシウム、ビタミンDなどが重要です。また、筋肉を維持・強化するには、タンパク質が必要です。エネルギー源となる炭水化物や脂質も必要です。3食バランスのよい食事を意識しましょう。

ロコモを予防するために、体を支えたり動かしたりする機能を維持することは、大切です。いつまでも自分の足で歩き続けていくためにも、足腰を使う機会を増やし、ロコモを予防していきましょう。



特殊詐欺等にご注意ください



JAかみつが日光中央支店貯金課職員の榎渕真衣さんと森成英樹課長は、特殊詐欺の被害防止に務めたとして10月6日、今市警察署より感謝状が贈られました。

8月下旬、同支店を訪れた女性が貯金全額の振り込みを依頼。榎渕さんが理由を聞き、「携帯電話の未納料金の請求が来た」と説明されたため、詐欺を疑い、森成課長に相談の上、対応し同署に通報しました。当時を振り返り榎渕さんは「自分の身近なところで詐欺が横行していることに驚いた。利用者を守るためにも常に思い込みをせず真摯に対応していきたい」と気を引き締めました。

JAかみつがでは日頃から、窓口来店者に声がけを行い、利用者とのコミュニケーションを取ること、大切な資産を守ることに務めています。

このような事例もあります！



組合員の皆様へ 振り込め詐欺の注意喚起

最近JAかみつが管内においても、JAを名乗るものからネットバンク不正利用する案件や振り込め詐欺の発生が確認されています。その手口は年々複雑化しておりますので、十分にご注意ください。

当JAの金融渉外担当者については、JA発行の身分証明書を携帯させておりますので、業者が訪問した際には必ず身分証明書の提示を求め確認してください。

なお、不審なお電話、訪問があった場合は、下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

信用業務課▶電話：0289-65-1003



▲表彰された森成課長(中央)と榎渕さん(右)





露地野菜「ズッキーニ」を栽培しませんか？

上都賀地域で注目される露地野菜のひとつであるズッキーニは、①初期投資が比較的少ない、②収穫期間が短い(1~2ヶ月)、③選別作業が楽、などの特徴があり、複合部門に取り入れやすい野菜のひとつです。今回は、ズッキーニを導入する際のポイントをご紹介します。



基本の作型

ズッキーニは露地栽培が基本で、6~7月に収穫する春作と9~10月に収穫する秋作があります。露地栽培の秋作では、定植~収穫時期に台風到来や気温の急激な低下等により収量が安定しない傾向にありますが、ハウス栽培も一部で行われており、その場合は秋作でも比較的安定した収量を確保することができます。

労力が2人の場合、初年度は15a(800株)程度が目安です。当地域では、夏秋なすや水稲との複合経営が多く行われています。初期投資が少なく、すぐに始められるズッキーニを導入してみませんか？

春作のポイント

定植は、概ね5月上旬に行われます。この頃は晩霜による被害に遭うことが懸念されるため、小トンネルで保温する必要があります。小トンネルの設置が難しい場合は、5月中旬の定植がおすすめです。

収穫は概ね6月頃から行われます。授粉は基本的には訪花昆虫に任せますが、天候や必要に応じてホルモン剤の処理や花合わせが行われます。ズッキーニは30℃以上の高温に弱いため、概ね7月末までの収穫となります。

秋作のポイント

定植は、概ね8月中旬に行われます。春作とは異なり、気温と地温が十分に確保できるため、定植せず直接播種する直まき栽培も多く行われます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
春作【ハウス】			●	▲	■							
春作【露地】			●	▲	■							
秋作【ハウス】								●	▲	■		
秋作【露地】								●	▲	■		

露地栽培における経営収支例(10a)

収量(kg)	単価(円/kg)	粗収益(円)	所得(円)	労働時間(時間)
春作: 2,000	250	50,000	320,000	300
秋作: 800	300	24,000	150,000	200

栽培の際は、農業振興事務所にご相談ください。

お問い合わせ先

上都賀農業振興事務所 経営普及部
TEL: 0289-62-6125
FAX: 0289-65-7018

いちご神社 豊作祈願

豊作を祈願する大岡部長 ▶



JAかみつがいちご部は10月27日、鹿沼市の「出会の森いちご園」にある「いちご神社」で「令和6年産豊作祈願参拝」を初めて行いました。同部の大岡剛志部長ら役員、JA青木孝雄組合長ら役員、鹿沼市が参列し、イチゴ出荷の本格化を前に、イチゴ出荷繁盛の祈願を書いた絵馬を神社に飾り、JA産「とちあいか」を奉納しました。

神社はいちご市をPRする鹿沼市の新たな観光資源(SNS映えスポット)として、農業生産法人かめま、市、JAが協力し、今年4月に建設されました。

大岡部長は「神社にくる参拝者の祈りがたくさん込められ、さらにかみつが産のイチゴが全国に広まるようにと願っている」と話しました。

いちご販売 対策会議

挨拶をする大岡部長 ▶



JAかみつがいちご部は10月27日、南部営農経済センターで令和6年産いちご販売対策会議を開きました。同部役員、JA役員、市場関係者、上都賀農業振興事務所、市役所職員らが参加し6年産の販売について、栽培概要、生育状況、出荷計画などを確認、検討しました。

6年産の栽培者数は189名、品種は「とちおとめ」、「スカイベリー」、「とちあいか」。栽培面積は約40%。「とちあいか」は栽培者数の増加、面積も前年比170%以上と増加しています。安全、安心、品質重視の信頼される産地として収量・販売金額10%アップを目指します。

大岡剛志部長は「生産者は高いプライドを持って生産に励み、品質向上、販売実績向上に努め、最後までしっかりと出荷していきたい」と力を込めて挨拶しました。

あぐり
ぶらぶら

新天地で 新たな人生を スタート



鹿沼市酒野谷

にき たけし なおこ
仁木 武さん (56) **直子さん (57)**

仁木さん夫婦はイチゴ(とちあいか)を栽培する
専業農家です。

「一定年後の人生を考え、農業がしたいと調べ始めたたらあっこという間に就農していた」と話すのは鹿沼市が取り組む「いちご新規研修事業」の第3期生として卒業し就農した仁木武さん。非農家で仕事も農業とは関わりがない状態で農業の道に進みました。老若男女から愛されるイチゴで就農したいとの思いから、鹿沼市の研修制度を知りました。研修が始まるのをきっかけに武さんは単身赴任。研修を終えて就農したタイミングで直子さんも移住して農業生活が始まりました。

就農し「研修時代からコツコツと建て始めた作業小屋とイチゴ栽培の両立は大変だったが楽しかった」と振り返ります。現在はイチゴ約12.5ルーフ分を栽培しています。今年猛暑の影響で栽培管理など大変な思いをしましたが、生育は順調で、11月末からの収穫を予定しています。困った時には、研修時代の仲間やJAかみつがいちご部の先輩から様々なアドバイスがあり、栽培の参考になっています。

仁木さんは高設栽培に取り組んでいます。「高設栽培は作業効率もよく収量も安定する。工夫すれば自分で設置も可能で、今後の新規就農者のためにも高設栽培を普及していきたい」と今後の目標について語りました。

農業ダイアリー

朝晩の冷え込みが厳しくなった11月。収穫に向けて、葉かき作業を行っています。直子さんは農作業の様子をインスタグラムに毎日投稿しています。直子さんは「SNSを通して新たな出会いや繋がりが深まり、日々のモチベーション向上にもつながっている」と話します。

仁木さん夫婦の作業風景はインスタグラムで配信中です。





電車、大好き!

●鹿沼市磯町
ゆいちろう
鈴木 悠一郎くん
(6歳)
お父さん：慶一さん
お母さん：美由紀さん

HAPPY Dream

お庭のミカンの木の前で

お庭のミカンを収穫し、「どうぞ」と差し出してくれた悠一郎君。

鈴木家の庭には、ミカンの他にシャインマスカットの木もあります。今年は家族と一緒にシャインマスカットを収穫しました。とても美味しかったとニコニコ笑顔で話してくれました。

悠一郎君が一番好きなものは「電車」。幼稚園の友達と電車しりとりをして遊びます。夏休みは、「スカイツリー」と「トミカ博」へ行くのに、ゆりかもめやリパティなどの色々な電車に乗って嬉しかったそうです。数ある電車のなかでも特に「スペースX」がお気に入りです。車体が白くて窓の形がかっこいいところが好きとのこと。将来の夢は、もちろんスペースXの運転手です。

ご両親は、「人に優しく、元気にすくすく育ってほしい」と願っています。



牛乳をもっと食卓に おいしい ミルクレシピ

出典●「ミルクウェブサイト」「ミルクレシピ」

親子丼の新定番 ★ホワイト親子丼

- 材 料 (2人分)**
 鶏モモ肉…100g 塩・こしょう…各少々 タマネギ…1/2個 卵…2個
 バター…10g
 A 牛乳…200ml 顆粒スープのもと(洋風)…小さじ1 砂糖…小さじ1
 塩…小さじ1/4
 ミツバ…適量 ご飯…茶わん2杯分(約300g) 粉チーズ…大さじ1/2

- 作り方**
- ①鶏モモ肉は1.5cm角に切って塩・こしょうを振る。タマネギは繊維に沿って薄切りにする。
 - ②卵は卵白と卵黄に分け、卵白を軽く溶きほくしておく。
 - ③小さめのフライパンを中火にかけてバターを溶かし、鶏モモ肉、タマネギの順に加えて炒める。焼き色が付いたらAを注ぎ、弱火で温める。
 - ④煮立ってきたら②の卵白を入れて、ザックリと混ぜて火を止め、ザク切りにしたミツバを散らしてふたをする。
 - ⑤ご飯を器に盛って④のをせ、粉チーズを振り、②の卵黄をのせる。



野菜ソムリエ上級プロ
KAORUの

フルーツ パラダイス

ユズ

～日本料理の名脇役～

イラスト：小林裕美子

ユズのプロフィール

【分類】ミカン科ミカン属
 【原産地】中国
 【おいしい時期(旬)】
 青ユズ(夏～初秋)、黄ユズ(秋～冬)
 【主な栄養成分】ビタミンC、ペクチン、クエン酸、リモネン、ピネンなど
 解説：KAORU

選び方

良い香り
皮が堅く張りが厚い
形が良い
皮全体がきれいな色
しなびている
黒ずみや傷がある
へたの切り口が茶色く乾燥している

NG

保存方法

冷蔵保存
乾燥しないようポリ袋などに入れるかラップに包み、冷蔵庫の野菜室へ。気温が低い時期は冷暗所でOK。冷蔵所で1週間、冷蔵では1、2週間程度保存できる。

冷凍保存
幅を広めにむき、切ったりとラップに包んで保存の凍ったまま細く刻んで利用。

長期保存
薄く切って細かくカットして天日干し、乾燥したら密閉容器に入れ保存。粉末状にしておくと便利だよ!

果肉
ラップに包み保存袋に入れて保存の自然解凍して搾って利用。

香り
香りが命! 鮮度が良いうちに利用してね。

浅漬け
浅漬け、お吸い物、ゆずこしょうなどに利用。

ユズの子カラ

ビタミンC
皮に豊富な脂肪予防、美肌効果、疲労回復に

クエン酸
疲労回復や食欲増進に。カルシウムの吸収を助ける働きも

ペクチン
食物繊維の一種。便秘改善や生活習慣病予防に

リモネン、ピネン
皮に含まれる香り成分。精神をリラックスさせる効果に期待

食べ方・楽しみ方

日本料理ではおなじみの調味食材。熱を加えても香りが消えないのが魅力。

柚子蒸し、柚子釜、ゆずこしょうなどの調味料やゆず茶、ジュース、シャーベット、ゼリーにも

風味付け
刺身や焼き魚、煮物に

海外でも人気
日本産は海外産に比べて香り高く高評価のフランス料理やスイーツにも使われている

おたより ひろば

LETTERS

●今年も干し柿を作りました。干し柿の完成が楽しみです。

(日光市Iさん)

●干し柿が吊された軒下の光景は秋の深まりを感じる瞬間ですね。

●毎号「食」の大切さを感じながら読んでいます。多くの方が農業について関心をいただけて嬉しいです。

(日光市Oさん)

●今後も皆さんに食や農業の大切さを伝えられる誌面作りに努めてまいります！

みんなの作品

俳句

〔鹿沼市上奈良郡町 高羽〕
立冬が衣替えになる令和の世

〔鹿沼市上奈良郡町 高翠〕
紅葉を夏日で愛でる霜の月

〔鹿沼市藤江町 清黄金〕

紅葉に今だならない暑さかな

〔鹿沼市下奈良郡町 小野口博〕

風の道見せて落葉の吹き溜まり

〔鹿沼市北半田 青木久〕

畑仕事終わらずつるべ落としかな

短歌

〔鹿沼市池ノ森 齋藤としい〕
催事場で幼年想う句の芳
食欲満たせ列並んでも

〔日光市猪倉 金田恵子〕

雨だれの音のみ聞こゆ冷え冷えと
この秋の夜の更くるしじまに

〔鹿沼市下連部 相場栄子〕

一年が瞬く間に過ぎてゆく
充実故にポジティブ思考に

〔日光市吉沢 手塚美智子〕
腰にした蚊遣火消えて鉄を置く
手で拭う汗土の匂いす

〔鹿沼市上奈良郡町 高羽〕
全国に熊の出没相次いで
我が家の柿栗食べに来るなよ

〔鹿沼市上奈良郡町 高翠〕
秋祭り駅を降りれば笛太鼓
迎え囃子に心が躍る

〔鹿沼市富岡 佐藤富一郎〕
ふと止めて暫しの眺め秋の香と
落ゆく紅葉我も老い行く

〔鹿沼市口栗野 葉山陽子〕
菜園を耕やす手鎌なげいてる
今トラクター出番まつ日々

〔鹿沼市藤江町 清黄金〕
秋の澤進んで久し子の笑顔
露天温泉心も癒やし

作品募集

■作品は楷書で分かりやすくお書きください(ふりがなはいただいた作品の通り表記します)。住所・氏名・電話番号をご記入ください。
給手紙や作品の写真などもお待ちしております。(掲載しない場合もあります)

●毎月15日締切●

■宛先
〒322-0044 鹿沼市鳥居跡町983-1
JAかみつがくらしの活動課
TEL.0289-65-1012
FAX.0289-65-1009

右のイラストには左のイラストと違う部分が5か所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



出題・パズルイラスト 酒井栄子



11月号の答え
ふゆじたく

- 答えのわかった方は、官製ハガキに必要事項を明記のうえ、ご応募ください。正解者の中から抽選で「オリジナルクオカード」を差し上げます。
- JAかみつがのホームページからも応募できます。ホームページのJA広報誌からお入りください。HP <http://jakamituga.jp/> スマートフォンの方はこちらから
- 当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
- 締め切りは12月31日(日)※当日消印有効
- このコーナーではまちがいがしとクロスワードパズルを交互に掲載します。



まちがいがし

郵便ハガキ
322-0044
鹿沼市鳥居跡町983-1
JAかみつが
くらしの活動課行

- 12月号 答え
間違っている部分の数字を記入してください。
- 郵便番号・住所氏名・年齢・電話番号
- 広報誌「かみつが」についての感想・意見
- あなたの身の回りのできごと、広報誌「か

かみつが通信

バケツ稲づくり ～脱穀～

JAグループの「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、食や農業に興味と理解を深めてもらおうと実施しています。各小学校では収穫を終え、脱穀作業が行われました。



日光市立落合西小学校



鹿沼市立西小学校



RTK基地局の設置でスマート農業の活性化

JAかみつがサービス(株)日光農機センターは10月17日、日光市の圃場で「RTKによるドローン等実演会」を開き、JA、日光市、ドローン利用者協議会、上都賀農業振興事務所、JA全農とちぎ、鹿沼市、農機具メーカーなど農業関係団体ら約80人が参加しました。

RTK基地局はJAが設置し、同社日光農機センターに貸出、運用しています。基地の設置には、日光市も市内農業者のスマート農業への支援として独自の補助金を支出しており、JA組織でRTKを設置するのは県内初です。RTKを設置することにより、これまでの自動航行よりも正確で安定した低リスクの飛行が可能となり、ドローンや田植え機などの高度なスマート農業で省力化が図られます。



ドローン飛行を見守る参加者

新規出荷者募集中!!

JAかみつがの「奈佐原直売所」、「森友直売所スマイル館」、「落合直売所」、「小林直売所」では農産物の出荷者を募集しています。皆さんが生産した農産物を販売してみませんか? 申込方法や条件など詳しくは右記まで問い合わせください。

JAの直売所に出荷してみませんか?

● 奈佐原直売所

住所: 鹿沼市奈佐原町527
TEL: 0289-75-3311

● 森友直売所スマイル館

住所: 日光市森友923-3
TEL: 0288-25-5050

● 落合直売所

住所: 日光市文挾町423-3
TEL: 0288-27-2662

● 小林直売所

住所: 日光市小林2805-1
TEL: 0288-26-8411



年末年始のATM稼働について

	12/29 (金)	12/30 (土)	12/31 (日)	1/1 (月)	1/2 (火)	1/3 (水)	1/4 (木)
管内JA かみつが ATM	通常稼働	9:00 ~ 17:00	9:00 ~ 17:00	休 止	休 止	9:00 ~ 17:00	通常稼働
上都賀病院 ATM	通常稼働	9:00 ~ 17:00	休 止	休 止	休 止	休 止	通常稼働

※詳しくは当JAホームページをご確認ください。

JAグループ栃木 大規模災害 統一訓練の実施のお知らせ

当JAでは令和6年1月17日(水)に大規模災害の発生に備えた訓練を実施します。より災害発生時に近づけるため、訓練中にご来店中の皆様にも参加していただき、今回の訓練を実施したいと思います。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い致します。

●訓練実施日程●

令和6年1月17日(水)10:00~10:30
(上記の期間10分程度)

●訓練実施内容●

栃木県内全域に地震が発生したと想定し、身の安全確保と建物からの避難を訓練します。

年末年始の営業 【2023年~2024年】

	29 (金)	30 (土)	31 (日)	1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)
本・支店窓口業務	○	×	×	×	×	×	○	○
事故相談	○	×	×	×	×	×	○	○
葬祭センター かみつが・森友ホール	○	○	○	○	○	○	○	○
日光・南部 営農経済センター	○	×	×	×	×	×	○	○
資材店アグリ奈佐原	○	○	×	×	×	×	○	○
資材店アグリ西方	○	×	×	×	×	×	○	○
日光資材店舗	○	×	×	×	×	×	○	○
かみつがサービス株 農機センター(鹿沼・日光)	×	×	×	×	×	×	×	○
かみつがサービス株 オートバル(鹿沼・日光)	×	×	×	×	×	×	×	○
じゃすぽと SS 日光SS 鹿沼SS	7:00 21:00	7:00 21:00	8:00 18:00	×	×	8:30 17:00	7:00 20:00	7:00 21:00
	7:30 19:00	8:00 18:00	8:00 17:00	×	×	×	8:00 17:00	7:30 19:00
石油配送センター	8:30 17:00	8:30 17:00	×	×	×	×	8:30 17:00	8:30 17:00

※○は平常業務、×は休み(定休日含む)。

ただし、事故受付業務はフリーダイヤルに対応。

【緊急連絡先(フリーダイヤル)】 ●事故対応0120-258-931

●レッカーサービス0120-063-931

●キャッシュカード紛失・盗難:0120-082-065

●JAカード紛失・盗難:0120-159-674

●農業用軽油の免税証交付申請について●

令和6(2024)年分の農業用軽油免税証の交付申請を受付します。指定日以外でも申請できますが、混雑が予想される時間帯を避ける等、皆様のご協力をお願いします。

市町	受付日	対象地区	受付期間	会場
鹿沼市	1月9日(火)	鹿沼・東大戸・西大戸・栗野・柏尾・永野・清洲	9:30~11:30 13:00~15:00	県上都賀庁舎 (鹿沼市今宮町1664-1) 5階 大会議室1・2
	1月10日(水)	北押原・南押原		
	1月11日(木)	菊沢・板荷・加蘇・南摩		
	1月12日(金)	北犬飼・東部台		

★持参するもの★

- 継続申請の場合 ・免税軽油使用者証(免税軽油使用者証更新の場合手数料420円)・免税軽油の引取り等に係る報告書・納品書・農業委員会で交付される耕作面積の証明書(耕作面積が増えて増量を希望される方のみ)
- 新規申請の場合 農業委員会で交付される耕作面積の証明書・手数料420円・使用する機械の詳細が分かる売買契約書又は取扱説明書やカタログ(トラクター、コンバインは不要)

●ご注意ください ①増量及び新規申請の場合、免税証は後日交付となります。②「委託を受けて農作業を行う者」も対象となります。申請には、農業委員会の「農作業受委託証明書」が必要です。③国税及び地方税の滞納処分を受けられた方は、処分解除の日から2年を経過しなければ申請できません。

●お問い合わせ先 鹿沼県税事務所 課税課
TEL 0289-62-6202

中古農機情報

鹿沼農機センター(鹿) 日光農機センター(日)
TEL.0289-75-4861 TEL.0288-30-1191

品名	型番・備考など	希望価格
①ヤンマー 耕耘機 (鹿)	YS105	10万円
②クボタ コンバイン (鹿)	SR195	50万円
③クボタ テーラー消毒機付き(鹿)	TG600	11万5千円
④ニプロ ウイングハロー (鹿)	WGS3401BE-OS	30万円
⑤イセキ 田植機 (日)	PZ60	60万円
⑥イセキ 田植機 (日)	PG63F	12万円

仕上及び消費税は含まれていません。上記中古品は現品限りのため、受付順に契約をすませておりますのでご了承ください。

中古農機無料査定実施中!



＼お得な情報発信中/
友だち募集中



LINEの友達登録もお願いいたします!

JA資産管理事業のご案内

**相続相談、農地・土地の売買等
有効活用をお考えの方はJAへ!!**

JAでは組合員・利用者のみなさまの税金・法律・不動産などに関するご相談について、専任担当者が顧問弁護士、税理士など専門家と連携してアドバイスを行い、問題解決のお手伝いをしています。お気軽にご相談ください。

2024年1月の休日営業日(本店)

6日(土)、13日(土)、20日(土)、
27日(土)、28日(日)

お問い合わせ

■JAかみつが資産管理センター

☎0289-65-1008 (南部地区)

☎0288-22-1127 (日光地区)

各種相談会

○税務相談会(要予約)

令和6年1月11日(木) JA本店 日光中央支店
顧問税理士 ウチノ税理士法人

○法律相談会(要予約)

令和6年1月18日(木) JA本店
弁護士法人 木村・岡部 法律事務所

◆申込は各支店または
鹿沼・日光資産管理センターへ
鹿沼資産管理センター TEL 0289-65-1008
日光資産管理センター TEL 0288-22-1127

○年金相談会(要予約)講師:笹沼和子 社労士

令和6年1月27日(土) 西方支店
TEL0282-92-2520 午前9時~午後3時

◆相談は無料。各支店にお申し込み下さい。

○休日ローン相談会

令和6年1月の開催日 午前9時~午後4時

◆鹿沼ローンセンター(鹿沼支店内)
6日(土)・13日(土)・20日(土)・27日(土)
鹿沼市鳥居跡町983-1 TEL0289-63-0056

◆日光ローンセンター(日光中央支店内)
13日(土)・27日(土)
日光市森友923-3 TEL0288-23-7002

相談は
無料

11月の理事会

11月29日開催

■協議事項■

- (1)検査指摘事項に対する改善状況報告書の提出について
- (2)令和5年度上期自己監査課題に対する取組方針について
- (3)内部統制システム基本方針の改正について
- (4)役員改選について
- (5)令和6年度事業計画策定重点課題・実施事項について
- (6)職制規程の一部改正について
- (7)旧豊岡支店の解体工事及び原状回復について
- (8)出資の減口について
- (9)信用事業取扱手数料要領の一部改正について
- (10)令和5年産大豆概算金単価の設定について

■報告事項■

- (1)事業継続計画(BCP)に基づく大規模災害訓練について
- (2)マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の態勢整備状況報告について
- (3)理事への貸出実行報告について
- (4)10月末主要勘定実績検討について
- (5)令和6年度事業計画策定基準について
- (6)組合員資格整理進捗状況について
- (7)JAかみつがサービス(株)10月末実績報告について
- (8)自動車推進役職員総ぐるみ運動実績10月末実績報告およびオートバル利用状況について
- (9)傷害共済加入推進運動の実施について
- (10)JA共済コンプライアンス点検結果について
- (11)令和5年度下期(第2次)年金獲得特別推進運動の取組結果について
- (12)令和5年度マイカーローンキャンペーンの取組結果について
- (13)第4四半期の余裕金運用方針・計画について
- (14)令和5年産米集荷実績報告について
- (15)学校給食による食育活動の実施について
- (16)営農経済事業成長効率化プログラムの進捗について
- (17)飼料価格高騰対策の実施について

編集後記

4年ぶりのJAまつりは多くの方に会場いただきました。特集でも紹介させていただきましたが、たくさん写真を撮らせていただきました。HPやSNSでも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。皆さまの笑顔がたくさんで幸せな空間に感謝しまして、今年の広報誌を締めたいと思います。来年はさらに上昇できるように精進します。(いっし〜)

